

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」もしくは「公共事業コスト構造改革プログラム」
【施策名：(1)工事コストの低減 1)工事の計画・設計等の見直し ③設計方法の見直し】

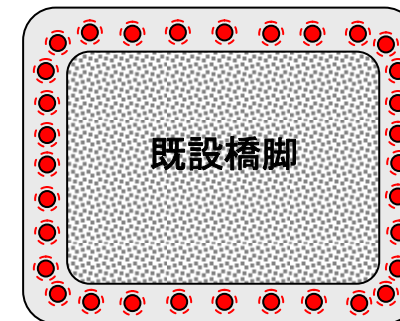
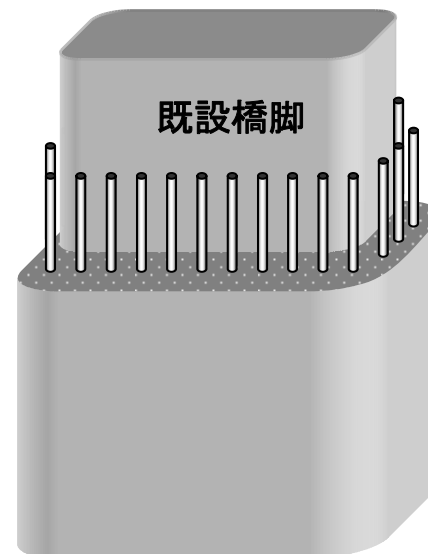
解析手法の見直しによる耐震補強の合理化

工事名：志知高架橋耐震補強工事（その2）。

概要：耐震補強設計における解析手法として、従来の静的解析に代わり、動的解析を適用したことによって補強材量を大幅に低減し、コストの縮減を図りました。

効果：○補強鉄筋量が約50%減少

■縮減額 68百万円（対象橋脚数：24橋脚82柱）



使用鉄筋サイズの変更
D25→D22
D32→D22

鉄筋コンクリート巻立てによる耐震補強